



読字 原田 鏡

No. 839

2017/ 9/15

# 日中友好新聞

発行所  
日本中国友好協会  
〒108-8314 東京都港区三軒家  
4-1-1 TEL: 03-3463-1111

日中友好協会  
岡山支部  
〒710-8256  
岡山県岡山市東区3-8-30 514  
TEL: 086(272)-3016  
郵便番号 710-8256  
01250-0-3835

日中友好協会  
倉敷支部  
〒713-8911  
倉敷市連島中央1-8-4 (宮地方)  
TEL: FAX: 086(446)-2711

日中友好協会岡山支部ホームページ  
http://rizhong.biz/  
メールアドレス  
rizhong86@hotmail.co.jp



## 岡山市九条の会連絡会

### 一年間の活動を振り返って

前号でお知らせした、岡山市九条の会連絡会の第3回総会と学習・交流会の参加者28人の内訳及び経過報告と総括について報告します。

参加者の内訳は、資料(一)のとおりで、数は昨年と同じです。しかし、参加九条の会が地域別で⑨から⑥に、分野別

で⑤から③に減っています。同時に参加者は事務局メンバーが所属する九条の会に集中しています。空を設立したねらいである連絡会の輪を広げよう! からすると課題を残しました。

当日、同じ時間帯で岡山市職労主催の「去来亭みやや」



「二(女性弁護士)の憲法講演会が開催されたことも、参加者の数を増やせなかった一因と思われる。私たちが「いしゅくしませ」共謀罪が7月11日に施行されました。総会でおかやまいっぽん主催の宮本共代表と賀川弁護士との街頭トークイベントのDVD

を約10分間視聴しました。今後も共謀罪についての学習を深め、わたしたちは「いしゅくしません」廃止するまであきらめません」と運動をつづけていくことを確認しました。(なお、DVDは三本事務局にありますのでご利用ください。)

### 事務局会議を10回開く

経過は、事務局会議の資料をもとに「日中おかやま」岡山民報などの記事を中心に報告しました。その中で次の二点を強調しました。

一つは、2016年9月25日に開催された「九条の会」全国交流集会の報告です。

九条の会も「二歩踏み出し」市民の力で総選挙も野党共闘など新しい草の根の国民運動を展開することの必要性が話されたこと。そのため

に12氏で構成する世話人が設置されたこと。

二つには、2017年5月21日に開いた「日本国憲法の制定経過」押しつけ憲法について」の学習会の内容です。

榊原代表委員の「日本国憲法は、明治憲法下から引き続き温存された日本の支配層

にとつては確かにGHQから押し付けられたものであった。しかし、明治憲法下で抑圧され、戦争によって大きな犠牲を払ってきた国民の大部分にとつてはGHQからの贈り物であつた」との見解に、GHQからの贈り物」は、どうかなどの意見が出された。

それに対して、石野さん(旭操・富山9条の会)から女性の権利はベアラさんからの贈り物」であるや土井さん(岡山マスコミ九条の会)の当時の国民の多くが戦争の多大の犠牲の上に手にした貴重な成果」と受け止め、歓迎する気持ちが強かった」などの発言を紹介しました。

経過報告の最後は、おかやまいっぽんの事務局会議、全体会議に、榊原代表委員や事務局メンバーが参加して、2017年4月9日のおかやまいっぽん一周年記念行事などの成功のために、尽力したことを話しました。

**改憲勢力の3分の2体制を打破する**

岡山市九条の会連絡会の一年間のまとめ(成果・課題・今後の取り組み)資料(二)および次年度の役員は資料(三)のとおりです。

柳条湖事件86周年街頭宣伝(皆様ぜひご参加ください)  
9月18日(月) 午前11時~12時 天満屋アリスの広場前

### 【資料一】参加者内訳

	会の名称	参加人数
地域 九条の会	御津九条の会	4
	操南九条の会	5
	宇野九条の会	4
	興除・妹尾・福田・藤田九条の会	1
	大元・鹿田九条の会	3
	三勲・旭東九条の会	2
分野別 九条の会	科学者九条の会	1
	林九条の会	3
	NPO おかやま人権研究センター九条の会	2
その他	国民救援会	1
	岡山県平和委員会	1
	岡山市九条の会連絡会事務局	1

**【資料二】1、連絡会のこの1年間のまとめ**

**(1)成果**

①前年に引き続き、野党共闘をめざし、「安保法制廃止と立憲主義の回復を求めるおかやまいっぽんの会」とともに奮闘した。

②弁護士九条の会や医師の会などと共同で、講演会などの学習会を成功させてきた。

③岡山市連絡会の横断幕を作成し、スタンディングなどの宣伝活動に取り組んだ。

上記の活動を通じて、9条をはじめとした日本国憲法の大切さを再確認し、「憲法を守れ」の世論づくりに貢献した。

**(2)課題**

①ニュースの発行(3回)や各種の案内などで、一定の情報の提供はできたが、各地域九条の会の活動を集約できず、交流、励ましなどの共同行動が不十分だった。

②事務局会議は、ほぼ月1回程度できたが、全体に広げる上で、なお一層の努力が必要。

2面へつづく

## 中国東北部を訪ねて日中友好を促進する旅

二日目

犬飼 繁

中国東北部を訪ね日中友好を促進する旅「2日目の報告です。今日は今回の旅の一番の目的である龍爪開拓団の跡地を訪ね、現地の人と交流する日です。牡丹江から林口までバスで約2時間の移動です。広大な平原の多くはトウモロコシ畑ですが、水田もあり、牡丹江周辺は黒竜江省では稲作の中心地ということになります。林口市を経由して龍爪開拓団跡地に到着しました。小林先生の生まれた日の出郷を訪ねると、ちょうど売店を経営している劉さんに会うこと

ができ、劉さんの案内で日の出郷の中を歩きました。2年前に小林先生たちが訪問されたときに会っていた人々から歓迎していただきました。今回の旅に唯一千葉県から参加された山本さんは、日本における羊毛の歴史について研究されている方ですが、かつてこの龍爪屯に緬羊牧場があったということで、参加されましたが、羊を飼っている農家を訪ねることができました。



て、夕食を共にしながら親睦を深めました。最初はなかなか料理にも手を付けず、硬い雰囲気でしたが、少しお酒が入ってくると硬さもほぐれ、会話が弾みました(もちろん通訳を通してですが)。会話のなかで「この交流を次世代にもつなげていこう」という話が出て、小林先生も「次は息子を連れてこなければ」と話しておられました。最後に記念写真を撮ってお別れしましたが、大変有意義なひと時でした。

つづく

## 総社市常盤集会所主催

### 戦争体験のお話

八月七日、総社市で「甲国 残留日本人孤児」の過去・現在・未来Ⅱ 生涯友達でいようね」にこたえて」と題して、小林軍治事務局長の講演がありました。

総社日本語教室は同集会所を借りて十二年前から開催しています。文化祭では残留孤児関係の展示コーナーを設けてくださったり、残留孤児の高見さんや赤澤さん、今は亡き富岡さんの体験講演を開催、ぼら寿司作りを講座生が教えてくれたりと日頃からお世話になってい

る集会所での講演会でした。

総社日本語教室の人たちを含め、多くの「残留孤児」を出した満蒙開拓団の目的。

幼い子供が大陸に取り残され五十才近くまで訪日調査すら行われなかったこと。加えて未帰還者として戦時死亡宣告。日本に帰ってからの言葉や習慣、就職(生活)の苦労等、満州生まれの小林事務局長の生い立ちと並行しながら時代背景をしっかりと押さえた講演でした。若い女性から引き揚げ 時の港は?』 収容所暮らし、特に食糧は?』と質問がありました。

残された子供、引き揚げがなくなった子供との比較からの質問であったと思えました。



2017/08/07

今回の講演は集会所主催、講座生の参加が目立ちました。日本語教室のメンバーと

残留孤児」も参加しました。台風の影響で不参加連絡が数名あったようで少し残念。

西森文字

## 太極拳講習会でビアガーデン

夏といえば、海に花火にビアガーデン。というわけで、太極拳のメンバーで天満屋の星空ビアガーデンに行ってきました。

集まったのは6人、今の太極拳のメンバーの過半数? 一時に比べると人数は減っていますが、一つのテーブルで収まるので親交を深めるにはいいくらいの人数かも。

太極拳の話をしたり、太極拳の講座が以前どんな感じだったのかの話をしたりと、和やかに楽しみました。普段の講習会では練習がメインになるので、たくさんいろいろな話ができる時間はとても貴重でした。

小川涼子



次回の新聞送付作業は9月21日(木)午後1時半から民主会館2階で行います。前回お手伝いくださった方です。

石川 小川 小林 和  
小川 小曾 竹内 内  
竹 竹